

食中毒を引き起こす寄生虫やウイルスに関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. クリプトスポリジウムは、熱に弱く、また、感染対策として各種の消毒剤による水道水の消毒が有効である。
2. 旋毛虫は、淡水魚の生食により感染することが多い。
3. A型肝炎ウイルスは、ヒト、霊長類のほか多種の動物に感染し、病原性が強く劇症肝炎を引き起こすこともある。
4. E型肝炎ウイルスは、病原性が弱く、平均7日間の潜伏期の後、一過性の急性肝炎を引き起こす。
5. ノロウイルスは、カキの中腸腺が感染源になるほか、ヒトからヒトへの感染も起こる。

正答 4

更年期に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 我が国の平均閉経年齢は60歳であり、通常、閉経の5年ほど前から5年ほど後までの約10年間を更年期と呼ぶ。
2. 更年期には自律神経失調による発汗、ほてり、のぼせなどの症状や、不眠、抑うつなどの精神神経症状が現れることが多い。
3. 更年期には卵巣からのエストロゲンの分泌が減少し、下垂体からの卵胞刺激ホルモン (FSH) の分泌も減少する。
4. 更年期には血中 LDL コレステロール濃度が低下するので、脂質摂取の目標量を脂肪エネルギー比率で20%以上30%未満とする。
5. 更年期には骨吸収が骨形成を上回って骨粗鬆症が起こるので、カルシウム摂取の推奨量を800mg/日とする。

正答 2

平成 20 年度以降の我が国における食料自給率等の推移に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 飼料用を含む穀物全体の自給率は、55～60%程度で推移している。
2. 主食用穀物自給率は、90～95%程度で推移している。
3. 供給熱量ベースの総合食料自給率は、10～15%程度で推移している。
4. 生産額ベースの総合食料自給率は、65～70%程度で推移している。
5. 飼料自給率は、50～55%程度で推移している。

正答 4